

提案項目	提案内容	
	Aコンソーシアム	Bコンソーシアム
コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・SPC設立費、運営権対価及び改築工事が集中するR10年度までの資金需要 円に対し、構成員による出資 円、金融機関からのプロジェクトファイナンス 円の資金調達を実施。 ・自己資本比率は、事業期間を通じて概ね30%以上を維持。 ・コミットメントライン制度額 円の設定。 ・借入の元利不均等返済。 ・借入金の返済 	<ul style="list-style-type: none"> ・R6年度までの資金需要165億円に対し、構成員による出資44億円、 円の資金調達を実施。 ・自己資本比率は、事業期間を通じて概ね30%程度を維持。 ・外部借入による必要資金の調達は全てSPCが行い、 代表企業による10億円の融資枠の設定。 ・チームローンの元利不均等返済。 ・代表企業の信用力を前提とした資金調達計画となっている。代表企業の格付けは、(株)格付投資情報センターで「A」である。 ・借入金の返済
②資金調達の確実性	<ul style="list-style-type: none"> ・財務体力の高い構成員による出資 ・主要構成員の財務健全性の高さ ・地元金融機関Aと構成員Gからの融資確約書を取得済み ・その他金融機関からも融資にかかわる関心表明書を取得済み 	<ul style="list-style-type: none"> ・構成員による出資 ・金融機関からの融資確約書を取得済み ・地元銀行及び官民インフラファンドからシンジケートへの参加に係る関心表明書を取得済み
コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・融資確約済み。 	<ul style="list-style-type: none"> ・融資確約済み。 ・出資確約書は無いが、全社出資に関する機関決定済み。